



## 平成27年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日

平成27年5月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年8月期第2四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第2四半期	12,539	5.8	1,679	△25.6	1,623	△28.7	1,007	△26.1
26年8月期第2四半期	11,854	10.6	2,259	10.9	2,277	11.2	1,363	19.2

(注)包括利益 27年8月期第2四半期 956百万円 (△38.4%) 26年8月期第2四半期 1,553百万円 (14.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第2四半期	64.29	—
26年8月期第2四半期	86.97	—

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年8月期第2四半期	23,259	17,725	75.4	1,118.71		
26年8月期	21,807	17,009	77.1	1,073.38		

(参考)自己資本 27年8月期第2四半期 17,534百万円 26年8月期 16,824百万円

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	30.00	—	30.00	60.00
27年8月期	—	15.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	20.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- (注)1. 平成26年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭  
平成26年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭  
2. 平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。  
平成27年8月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、上記株式分割を勘案しております。  
3. 平成27年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭  
平成27年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

### 3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	12.1	3,750	11.1	3,750	12.7	2,240	10.5	142.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益につきましては、平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で実施した株式分割を勘案しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期2Q	16,000,000 株	26年8月期	16,000,000 株
② 期末自己株式数	27年8月期2Q	325,698 株	26年8月期	325,698 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期2Q	15,674,302 株	26年8月期2Q	15,674,378 株

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、追加金融緩和による株高基調や原油価格下落等により企業収益や雇用情勢に回復の兆しはみられるものの、消費税増税後の個人消費の落ち込みが長期化し、また中国をはじめとする新興国経済の伸び悩みや欧州経済の不安定要因により先行不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,539百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益1,679百万円（前年同期比25.6%減）、経常利益1,623百万円（前年同期比28.7%減）、四半期純利益1,007百万円（前年同期比26.1%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガード G」「レディ ジュエルペット」「ダイヤのA」等の他、「ガンダムビルドファイターズトライ」「ガンダム Gのレコンギスタ」「SHIROBAKO」「神様はじめました◎」「美男高校地球防衛部 LOVE!」等20作品の新作テレビアニメーション番組等についてのプロデュースを計画通り実施し、遊技機およびゲーム等のキャラクターグッズの広告収入およびプロモーション収入についても計画通り推移したことから、売上高については前年同期より伸ばいたしました。

また、営業利益につきましては、就職情報事業を行う子会社ジェイ・ブロードにおいて新卒採用の就職活動開始時期が12月から3月に変更となり、当期は収入の大半が第3四半期以降に後ろ倒しになること、および新番組のプロデュースが当第2四半期連結累計期間に集中し、コンテンツ投資の償却額が前年同期に比べ増加したことから、メディア事業全体では増収にもかかわらず大幅な減益となっております。但し、売上高同様、期初の予定通りの営業利益は確保し、概ね計画通りに推移しております。

この結果、メディア事業の売上高は9,169百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益270百万円（前年同期比57.2%減）となりました。

## (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、ゲームの主流がスマホゲームに急速に移行する中、「ガンダム」シリーズにおいても携帯ゲームやコンシューマーゲームの著作権収入が減少しております。移行のスピードが想定を超えたため、スマホゲームやオンラインゲームの増加ではカバー出来ず、売上高において計画および前年同期を下回った主な要因となっております。

しかしながら、「ガンダム」シリーズ全体では、「ガンダムビルドファイターズトライ」「ガンダム Gのレコンギスタ」の放送および機動戦士ガンダム35周年イベント等の影響により、既存カテゴリーの商品化の著作権収入が特に海外において伸び、またキャンペーン等の利用による著作権収入も増加しております。全体では、好調に推移しており、また3月に劇場公開した「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」の人気も高く、第3四半期以降で十分挽回可能な減少幅と認識しております。

また、積極的なコンテンツ投資の継続効果により、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入については増加傾向にあり、特に遊技機等の商品化による著作権収入が順調に推移いたしました。

この結果、ライセンス事業の売上高は2,996百万円（前年同期比10.9%減）、営業利益1,421百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

## (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、概ね期初の予定通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は372百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益35百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

＜資産、負債及び純資産の状況＞

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,452百万円増加し、23,259百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加533百万円及び売上債権の増加1,287百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ736百万円増加し、5,533百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加916百万円及び未払法人税等の減少136百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ715百万円増加し、17,725百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加772百万円等であります。

＜キャッシュ・フローの状況＞

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ533百万円増加し、16,369百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は722百万円（前年同期は1,378百万円の獲得）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,622百万円、売上債権の増加額1,287百万円、仕入債務の増加額916百万円及び法人税等の支払額715百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は51百万円（前年同期は87百万円の獲得）となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出84百万円及び投資有価証券の売却による収入135百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は240百万円（前年同期は478百万円の使用）となりました。主な要因は、配当金の支払額235百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成26年10月8日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,836,072	16,369,431
受取手形及び売掛金	2,841,891	4,129,725
商品	144	149
仕掛品	9,945	51,223
貯蔵品	5,123	6,304
繰延税金資産	87,485	68,956
その他	433,489	216,065
貸倒引当金	△9,584	△14,378
流動資産合計	19,204,567	20,827,476
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	53,215	50,766
車両運搬具(純額)	2,160	1,800
工具、器具及び備品(純額)	15,446	15,660
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	393,534	390,939
無形固定資産		
	41,965	36,944
投資その他の資産		
投資有価証券	1,876,859	1,727,791
繰延税金資産	21,442	22,001
その他	269,331	254,659
投資その他の資産合計	2,167,632	2,004,452
固定資産合計	2,603,132	2,432,336
資産合計	21,807,700	23,259,813

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,255,031	4,171,811
未払法人税等	721,456	584,724
賞与引当金	35,318	36,330
その他	316,901	304,788
流動負債合計	4,328,707	5,097,653
固定負債		
繰延税金負債	58,478	23,379
退職給付に係る負債	70,282	72,654
その他	340,297	340,297
固定負債合計	469,058	436,331
負債合計	4,797,765	5,533,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	15,780,396	16,552,994
自己株式	△200,828	△200,828
株主資本合計	16,385,558	17,158,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438,949	376,770
その他の包括利益累計額合計	438,949	376,770
少数株主持分	185,426	190,900
純資産合計	17,009,934	17,725,827
負債純資産合計	21,807,700	23,259,813

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
売上高	11,854,681	12,539,101
売上原価	9,115,189	10,359,801
売上総利益	2,739,492	2,179,299
販売費及び一般管理費	480,390	499,362
営業利益	2,259,101	1,679,937
営業外収益		
受取利息	3,018	2,811
受取配当金	6,602	7,367
匿名組合投資利益	7,962	—
投資事業組合運用益	2,568	—
その他	1,844	3,110
営業外収益合計	21,996	13,289
営業外費用		
支払手数料	—	33,589
上場関連費用	3,797	4,257
投資事業組合運用損	—	8,315
研究開発負担金	—	23,530
営業外費用合計	3,797	69,693
経常利益	2,277,300	1,623,533
特別利益		
投資有価証券売却益	42,320	559
負ののれん発生益	51,613	—
特別利益合計	93,933	559
特別損失		
固定資産除却損	—	118
投資有価証券売却損	25,850	1,708
特別損失合計	25,850	1,826
税金等調整前四半期純利益	2,345,384	1,622,265
法人税、住民税及び事業税	924,236	586,516
法人税等調整額	14,057	17,282
法人税等合計	938,294	603,799
少数株主損益調整前四半期純利益	1,407,089	1,018,466
少数株主利益	43,831	10,753
四半期純利益	1,363,258	1,007,712



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,407,089	1,018,466
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	146,153	△62,141
その他の包括利益合計	146,153	△62,141
四半期包括利益	1,553,243	956,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,509,726	945,533
少数株主に係る四半期包括利益	43,516	10,790

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,345,384	1,622,265
減価償却費	12,015	10,089
のれん償却額	6,042	3,661
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,663	4,794
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,217	1,012
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△17,552	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	2,372
受取利息及び受取配当金	△9,621	△10,178
売上債権の増減額(△は増加)	△1,390,802	△1,287,834
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,752	△42,463
仕入債務の増減額(△は減少)	1,413,471	916,780
その他	△232,422	207,213
小計	2,138,149	1,427,712
利息及び配当金の受取額	9,627	10,184
法人税等の支払額	△768,907	△715,235
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,378,869</b>	<b>722,661</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,807	△1,302
無形固定資産の取得による支出	△9,867	△4,950
投資有価証券の取得による支出	—	△84,200
投資有価証券の売却による収入	182,960	135,565
子会社の自己株式の取得による支出	△99,488	—
その他	19,234	6,005
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>87,032</b>	<b>51,118</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△166	—
配当金の支払額	△470,207	△235,102
少数株主への配当金の支払額	△8,076	△5,317
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△478,451</b>	<b>△240,419</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	987,450	533,359
現金及び現金同等物の期首残高	13,934,706	15,836,072
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,922,156	16,369,431

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,133,436	3,363,390	357,853	11,854,681	—	11,854,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,133,436	3,363,390	357,853	11,854,681	—	11,854,681
セグメント利益	631,247	1,634,994	34,000	2,300,242	△41,140	2,259,101

(注) 1. セグメント利益の調整額△41,140千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライセンス事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,169,851	2,996,457	372,792	12,539,101	—	12,539,101
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,169,851	2,996,457	372,792	12,539,101	—	12,539,101
セグメント利益	270,457	1,421,062	35,237	1,726,757	△46,820	1,679,937

(注) 1. セグメント利益の調整額△46,820千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。